



平成 25 年 5 月 8 日

各 位

会社名 川崎近海汽船株式会社  
代表者名 代表取締役社長 石井繁礼  
(コード番号 9179 東証第2部)  
問合せ先 経営企画部長 佐野秀広  
(TEL:03-3592-5811)

### 2013 年度(平成 25 年度)中期経営計画の策定について

当社は、今般 2013 年度中期経営計画(2014 年 3 月期～2016 年 3 月期)を策定しましたので、その概要を下記のとおりお知らせします。(数値は全て連結ベース)

#### 1. 全体的課題

- (1) 近海部門の収支改善に傾注し、収益力の向上と安定配当の継続をめざしてまいります。
- (2) 新鋭船の投入によりサービスのさらなる充実を図るとともに、新たな事業分野にも積極的に取り組み、収益の拡大を図ってまいります。

#### 2. 部門別課題

##### ① 近海部門

バルク輸送では、ばら積船の船隊整備を進め、顧客ニーズに応じた競争力のある船腹提供を心掛け、新規市場への業容拡大とともに収益力の向上に努めてまいります。

木材輸送と鋼材雑貨輸送では、船腹量の適正化を図り、アジア域内での競争力を高めて収支改善に取り組んでまいります。

##### ② 内航部門

不定期船輸送では、石灰石専用船、石炭専用船の安定輸送継続に傾注し、将来に向けたリプレースのタイミングを図ってまいります。

定期船輸送では、北関東を中心に北海道から九州までの輸送量拡大をめざして、新造代替船への切り替えを図ってまいります。

フェリー輸送では、前年 4 月に投入した「シルバープリンセス」に続く最新鋭船「シルバークエスト」の連続投入で、さらなるサービスの向上に努めてまいります。

### 3. 2013 年度中期経営計画の数値

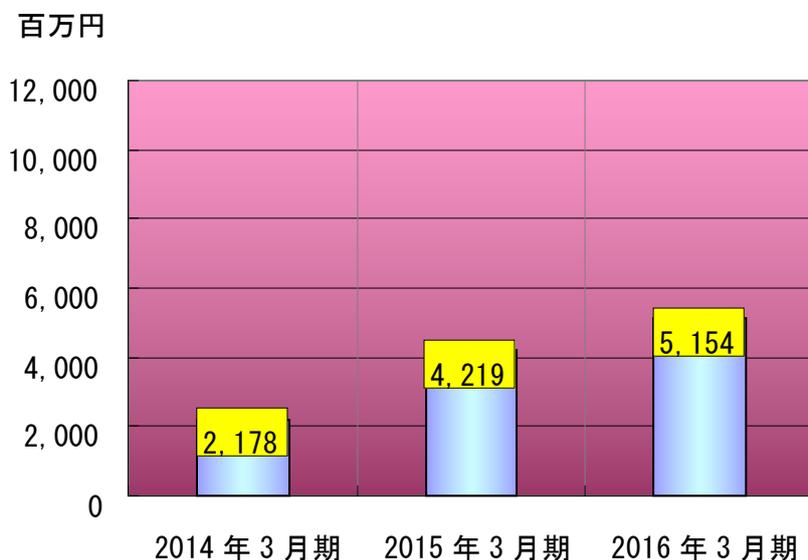
百万円

	13 年 3 月期実績	14 年 3 月期	15 年 3 月期	16 年 3 月期
売上高	42,462	43,500	45,100	45,700
近海部門	15,088	15,100	15,800	15,900
内航部門	27,300	28,300	29,200	29,700
その他	74	100	100	100
営業利益	1,761	1,750	2,100	2,800
経常利益	1,646	1,600	1,950	2,650
当期純利益	1,072	1,000	1,200	1,700
為替レート	¥81.89	¥90.00	¥90.00	¥90.00
燃料油価格	¥62,019	¥73,000	¥73,000	¥73,000
1 株当り配当金	¥8.00	¥8.00	—	—
1 株当り利益	¥37	¥34	¥41	¥58
予想配当性向	22%	23%	—	—

	13 年 3 月期実績	14 年 3 月期	15 年 3 月期	16 年 3 月期
営業利益	1,761	1,750	2,100	2,800
近海部門	-1,048	-800	-550	-50
内航部門	2,779	2,500	2,600	2,800
その他	30	50	50	50

#### 4. 投資計画および財務指標

(1) 近海部門及び内航部門における新造船建造等に対する投資規模は、3年間で総額115億円を予定しています。



2016年4月以降竣工の新造船建造資金が含まれております。

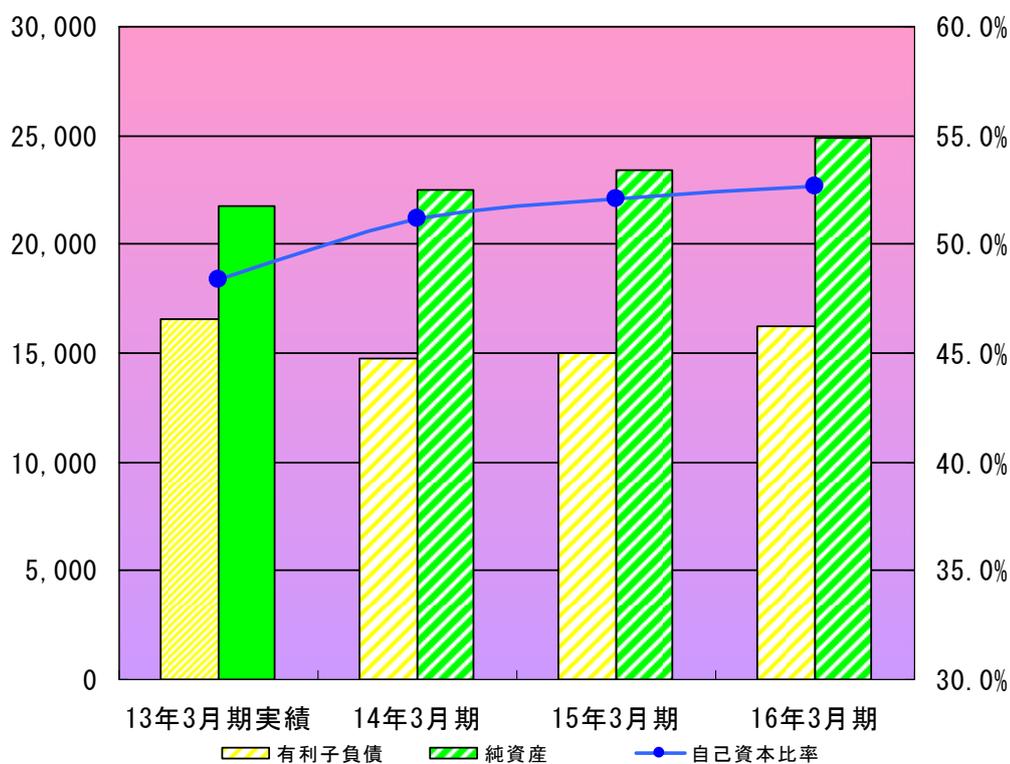
#### 期間中の新造予定船

<b>近海部門</b> ：一般貨物船	25,000型1隻 (傭船)
同上	28,000型2隻 (傭船and社船)
同上	17,000型1隻 (社船)
同上	30,000型1隻 (社船)
<b>内航部門</b> ：旅客フェリー	9,500型1隻 (傭船)
RORO船	11,000型1隻 (傭船)
石灰石専用船	6,000型1隻 (社船)

(2) 主要財務指標は次のとおりです。

(純資産、有利子負債は百万円)

	13年3月期実績	14年3月期	15年3月期	16年3月期
純資産	21,769	22,535	23,443	24,850
有利子負債	16,587	14,771	15,002	16,240
自己資本比率	48.4%	51.2%	52.1%	52.7%
ROE	5.0%	4.5%	5.2%	7.0%
DER (倍)	0.76	0.66	0.64	0.65



## 5. 配当

2013年3月期の期末配当金は、1株当たり4円を予定しており、年間配当金は8円になります。

2014年3月期の年間配当金は、1株当たり8円（うち中間配当4円）を予定しております。

2015年3月期以降については、今後の業績動向を総合的に勘案の上、決定いたします。

以上